



主催：京都大学大学院教育学研究科
教育実践コラボレーション・センター

E.FORUM 教育研究セミナーⅡ

高大におけるカリキュラム改革を考える —探究力育成の視点から—

2014



日時 **12/23** 火祝

13:30～17:00 (受付13:00～)



場所 **文学部新館2階 3講**

趣旨

大学全入時代を迎えて高校と大学の教育接続が改めて問われている現在、高大においては様々なカリキュラム改革が進んでいます。高校、特にスーパーサイエンスハイスクール (SSH) やスーパーグローバルハイスクール (SGH) では探究的な学習が重視されています。一方、大学では、「グローバル人材」の養成が強調され、教育の質保証が問われています。

質の高い教養や専門性と結びつくような探究力を高校と大学の双方で保障していくためには、どのようなカリキュラム改革を構想すれば良いのか、高校教員と大学教員が集い、考えたいと思います。

参加費
無料

事前申込
不要

開会挨拶 **北野 正雄** (京都大学教育・情報・評価担当理事、副学長)

基調講演

「大学教育改革の前提—あふれる言葉、激震する構築、前のめりの改革実践のもとでかんがえる—」
寺崎 昌男 (東京大学名誉教授、立大学院本部調査役)

シンポジウム

- ◆「能力形成をめぐる高大での教育改革の動向」
松下 佳代 (京都大学高等教育研究開発推進センター・教授)
- ◆「探究を支える文化—人文系の場合—」
稲垣 恭子 (京都大学大学院教育学研究科・教授)
- ◆「中等教育における探究の指導」
松井 孝夫 (群馬県立中央中等教育学校・教諭)
- ◆「探究の作法と研究倫理」
中村 征樹 (大阪大学全学教育推進機構・准教授)

全体討論 指定討論：**寺崎 昌男**

閉会挨拶 **子安 増生** (京都大学大学院教育学研究科長)

司会 **駒込 武** (京都大学大学院教育学研究科・教授)
服部 憲児 (京都大学大学院教育学研究科・准教授)



お問い合わせ先 〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学大学院教育学研究科 E.FORUM 事務局
E-mail: e-forum@educ.kyoto-u.ac.jp Fax: 075-753-3033